



## デコ活しよう！～暮らしの中のエコろがけ～

「デコ活」ってご存知ですか？

2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強かに後押しするための新しい国民運動として「デコ活」が始まっています。この取組は、省エネやエコグッズ利用、フードロスなどに加えて生物多様性に関連する取組も含まれます。

【デコ活の事例】

### ① グリーンカーテン、屋上緑化

夏季に建物の窓の前に蔓性の植物を植えて、太陽光の進入を制御することで、冷房の負荷を軽減できます。また、屋上緑化は、生物のすみかや休息地になり、断熱材にもなり、夏季と冬季のエアコンの負荷を軽減します。



響灘ビオトープのグリーンカーテン

### ② 地産・旬産の食材を買う

地域の旬の食材を食べることはエネルギーの抑制に貢献し、旬の食材は美味しく、栄養価も高く、季節を実感できます。

また、シカ肉やイノシシ肉などのジビエを活用することは、貴重な資源(命)を無駄なく使うことにつながり、また鳥獣被害対策を後押し、さらに食の地産地消の一つの形として環境負荷の低減や地域活性化にも貢献します。

自然ネット  
団体紹介

## 特定非営利活動団体 北九州ビオトープ・ネットワーク研究会

2001年7月、北九州市若松区において、都市計画・生態系・化学・エネルギーなど環境に関連する様々な分野で活動する大学教員・民間企業有識者、行政職員が中心となり、市民・学生を加えた研究会を発足させました。豊かな環境整備のために、自然と人間が共存できるビオトープの考え方を基本とし、ビオトープの保全、創出、また、これらをネットワークするために市民参加型の環境保全事業の開催および研究・調査等を行い、それらを発信していくことによって、ビオトープ・ネットワークを構築することを目的としています。特に、会員だけでなく、「市民参加」を促進するところが大きな特徴です。活動のフィールドとしている若松区は、山(高塔・石峰山系)、川(江川流域)、海(洞海湾、響灘)、里地(市街地、農村、学研都市)など、多様な環境を有するため、一体でまちづくりの資源・財産として捉え、市民・市民団体・企業・行政など多様な主体が協働し、フィールド毎に「竹林のがっこう」「干潟のがっこう」「まちのがっこう」というように、みんなで一緒に学ぶ場である学校に倣って活動しています。ここでは、「竹林のがっこう」の活動を紹介します。

### 「平成竹取伝説」～竹は害ではなく、資源だ～

かつては薪や山菜を提供し、水源を守るなど、人々の生活には欠かせない存在であり、人が手を加えることによって成立していた里山は、人の生活様式の変化になどによる放置や周囲の竹林の侵食などによって、それまであった樹木を枯死させるなど林相を大きく変貌させ、生物多様性が失われつつあります。竹林を整備することにより、竹の侵食を阻止し、竹林・里山を保全することを目的とし、8月を除く毎月第二土曜日に、主に竹の伐採を行う「平成竹取伝説」と称した活動をしています。



「平成竹取伝説」の様子

この活動には、趣旨に賛同の市民、企業のCSR活動の一貫として、高校・大学のボランティア学生、北九州市立大学の留学生など幅広い世代の市民が参加し、一緒に汗を流しています。また、別の特徴として、伐採した竹は、“舗装材”や“緑化材”など、建設資材の基材として利用されることがあります。燃やしたりせず、加工して利用することで二酸化炭素を放出せず、固定することができます。生物多様性保全、脱炭素、レジャー・レクリエーションの機会創出など多くの効果を産み出しています。



## 自然系施設・行政機関からのお知らせ

### 響灘ビオトープ ～普段は入れない場所を探索して絶滅危惧種を観察～

#### 福岡・大分デスティネーションキャンペーン ～絶滅危惧種探索ガイドツアー～

食・温泉・アート・自然など、「至福」「大吉」をテーマに、福岡・大分の鮮度あふれる旅をご提案し、感動深く、訪れる人が幸せになる「あたらしい旅」へ誘うキャンペーンの1つとして「絶滅危惧種探索ガイドツアー」を行います。




絶滅危惧種探索ガイドツアーのイメージ

- 日時/ 4月14日～5月5日の毎週日曜日
- 場所/ 響灘ビオトープ（若松区響町一丁目126-1）
- 費用/ 一般1,200円、中学生以下と65歳以上は1,100円（オリジナルトートバック付き）
- 申込/ 事前予約が必要。響灘ビオトープまで（info@hibikinadabio.jp）

### 【補助金のお知らせ】自然環境保全活動支援事業 ～自然環境保全活動をサポート～

北九州市においては、市民団体・NPOなどが取り組む自然環境に関する保全活動や普及啓発活動に対し、活動費の一部を補助しています。（※本募集は令和6年度予算の成立を前提としています。）

対象活動	<p>令和6年度に実施する以下の活動</p> <p>(1) 自然環境保全に関する活動（海浜・河川・里地・里山・水路・ため池・湿地・緑地等における自然環境の保全や修復に関する活動など）</p> <p>(2) 動植物の継続的な調査活動</p> <p>(3) 希少種の保全活動</p> <p>(4) 外来種対策に関する活動</p> <p>(5) 広範な市民を対象とした普及啓発に関する活動（自然に関するシンポジウム・講演会の開催、自然観察会等の自然環境学習会の実施、自然に関する広報誌・ちらしの発行など）</p> <p>※ 北九州市から他の補助金等の交付を受けていない活動が対象となります。</p>	 <p>自然とふれあう活動</p>
------	--	---

対象団体	<p>北九州市内で自然環境に関する保全活動や普及啓発活動を行っている団体、又は今後活動を行うおうとする団体。なお、小・中・高等学校による活動も補助対象とします。</p> <p>※団体の役員等について、「自然環境保全活動支援事業 実施要項」第4条第4項に該当することを確認するため、福岡県警察に対し照会を行わせていただきますので、ご了承ください。</p>
------	--

- 補助金額 1団体あたりの補助金額は、10万円を限度とします ※選考により補助金額を決定
- 募集期間 令和6年4月1日（月）～12日（金）必着
- 選考方法 学識者による審査手続きを経て決定します
- 応募方法 応募専用様式は、下の北九州市のホームページより、ダウンロードしてください。  
[https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyuu/file\\_0371.html](https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyuu/file_0371.html)
- 申し込み・問い合わせ先 環境局 環境監視部 環境監視課 自然共生係  
〒803-8501 北九州市小倉北区内1番1号 TEL 093-582-2239



自然ネットでは、「自然ネットだより」に掲載する自然環境分野の講座・イベント情報、生物情報やその他お知らせを随時募集しています。

掲載ご希望の方や各種情報は、自然ネットの会事務局までご連絡ください。

#### ★自然ネット事務局

〒803-8501 小倉北区内1-1 北九州市環境局 環境監視課 自然共生係  
TEL 093-582-2239 FAX 093-582-2196 メール kan-kanshi@city.kitakyushu.lg.jp



響灘ビオトープの公式マスコットキャラクター「ひびちゅ」